

3つの提言推進拠点校 大分市立大在中学校の取組



大在中学校について

学級数 ※1	生徒数
30学級	899名
職員数	若手教員数 ※2
68名	14名

※1 学級数等は令和2年12月時点 ※2 概ね10年未満の教員

研究主題

「主体的・対話的で深い学び」をはぐくむ授業展開

— 指導と評価の一体化を通して —

提言1 学校の組織的な授業改善による「新大分スタンダード」の徹底

板書

UD化

- どの生徒も分かる板書
- ノートに書いても分かる板書
- 今、何をしているか分かる板書

習熟度別授業 (英語)

校内研究

規律

授業の心得

<新・授業の心得 3か条>

- 1 授業準備をして2分前に着席
- 2 正しい姿勢で1分前黙想
- 3 礼儀正しく大きな声であいさつ
- 4 体と目と心を向けて話を聞く
- 5 指名されたら返事をして成立
- 6 さちんとした言葉で受け答え
- 7 進んで発言、進んで活動、進んで成長
- 8 わかるまで質問し疑問を解決する
- 9 常に授業の「めあて」を意識する
- 10 授業記録をいぬいにまとめる

Ready Go
始め上手は、
取り組み上手
聞き方、話し方
聞き上手は、
話し上手
学びの姿勢
チャレンジ上手は
学び上手

ICT活用

- ICTミニ研修の実施
- 授業実践、役立つコンテンツの紹介
- ソフトの活用方法



形態

学び合い

■他者となら深まる (一人でもできる)

- 調べる
- まとめる
- 考察する

■他者が必要

- 話し合う
- 解決する
- 紹介する
- 広げる
- 説明する

「教え合い」から「学び合い」へ

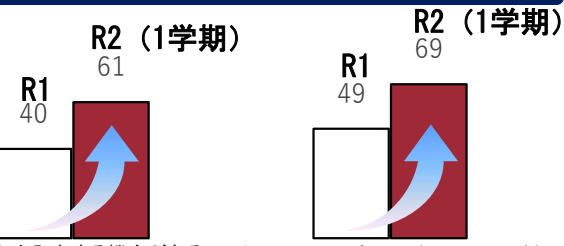
2クラスを3コースに分けて 習熟度別指導を実施

- ベーシックコース
- レギュラーコース
- アドバンスコース

提言3 「生徒と共に創る授業」の推進

- 「生徒の授業評価」を踏まえた授業改善により、「とても当てはまる」と回答した生徒が昨年度よりも増加。

「とても当てはまる」と回答した生徒の割合 (%)



自分の考えを発表する機会がある

自分でじっくり考える時間や場面がある

提言2 学校規模に応じた教科指導力向上の仕組みの構築

- 教科部会では、授業進度、ワークシート、定期テストの内容等を共有。

教科部会

教科部会の充実による 若手教員の人材育成



「タテ持ち」

- 国語科・理科では、4名の教員で2学年の「タテ持ち」を実施。

学年	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組
3年	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組		
1年	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	9組	10組

